

## 大型又は特殊な研究機器を設置する際の留意点（事務局からのお願い）

以下の観点について、施設課又は施設マネジメント室に照会願います。

### 1. 研究機器の大きさに見合った設置スペースを確保していますか

自らの管理スペース以外に設置（予定含む）する場合、以下の確認をお願いします。

- 1) 各系の専有スペースに設置する場合、各系内の同意を得ていますか
- 2) 各センターの専有スペースに設置する場合、各センター内の同意を得ていますか
- 3) 共同利用スペース又は屋外に設置する場合、施設環境委員会で審議され同意を得ていますか ← 施設マネジメント室に照会してください

### 2. 設置した場合の周囲への影響に問題や懸念等はありませんか

自らの管理スペースであっても、周囲に与える影響（騒音、振動、臭気、温湿度、磁場等）によっては以下の確認が必要です。

- 1) 各系内、隣接又は周囲の同意を得ていますか
- 2) 各センター内、隣接又は周囲の同意を得ていますか

### 3. 施設（建築・電気・機械）的制約に問題や懸念等はありませんか ← 施設課担当係に照会してください

自らの管理スペースであっても、設置する研究機器によっては、以下の確認が必要です。

- 1) 研究機器の重量は建物の構造強度（積載強度は通常3,900N/m<sup>2</sup>です）の範囲内ですか → 範囲外又は不明な場合、建築係へ照会
- 2) 必要な電気設備（照度、電源等）の条件を満たしていますか → 満たしていない又は不明な場合、電気係へ照会
- 3) 必要な機械設備（温湿度、換気及び衛生・給排水）の条件を満たしていますか → 満たしていない又は不明な場合、機械係へ照会
- 4) 研究機器の搬入方法等の条件について、搬入経路上の廊下、エレベータ及び出入口等の幅や高さの範囲内ですか → 範囲外又は不明な場合、建築係へ照会

- ※ 施設課担当係へ照会後、工事内容、工事期間及び設置費用等について確認しますので、スケジュールに余裕をもってご連絡ください。
- ※ 上述の制約を解消することが困難な場合には、施設課として「設置することは出来ない」と判断することもあり得ますので、ご承知おきください。
- ※ この他に各系又は各センター等で独自に取り決めが有る場合には、そちらについても同意を得てください。

## 大型又は特殊な研究機器の設置を検討

研究機器の大きさに見合った設置スペースを確保してください

確保している（見込み含）

確保していない

設置スペースの隣接及び周囲の同意を得てください

各系又は各センターの専有スペースに設置したい

共同利用スペース又は屋外に  
設置したい

同意を得た（見込み含）又は同意不要

同意を得られない  
→①へ各系内、各センター内  
の同意を得てください施設マネジメント室へ照会  
ください（内線9236）

施設の制的制約に問題なし又は解決済

施設の制的制約に問題あり又は分からない

同意を得た（見込み含）  
→②へ同意を得られない  
→③へ

施設課へのご連絡は不要です

研究機器の重量をご確認ください

必要な電気設備（照度、電源等）  
の条件をご確認ください必要な機械設備（温湿度、換気及び衛  
生・給排水）の条件をご確認ください研究機器の搬入方法等の条件（搬入経路上の廊下、エ  
レベータ及び出入口等の幅や高さ）をご確認ください

3,900N/㎡以内

3,900N/㎡超又は  
分からない条件を満たしている  
又は満たす必要なし条件を満たしていな  
い又は分からない条件を満たしている  
又は満たす必要なし条件を満たしていな  
い又は分からない条件を満たしている  
又は満たす必要なし条件を満たしていな  
い又は分からない⑤⑥⑦を  
確認建築係へ照会く  
ださい（内線9235）④⑥⑦を  
確認電気係へ照会く  
ださい（内線9233）④⑤⑦を  
確認機械係へ照会く  
ださい（内線9234）④⑤⑥を  
確認建築係へ照会く  
ださい（内線9235）

※ 研究室等にドラフトチャンバー（局所排気装置）、動力プレス、放射線装置（X線装置等）を設置する場合は、労働基準監督署へ事前届出が必要となります。工事（設置）開始の2カ月前までに、以下担当部署へご連絡ください。

本学で用いる主な機器等	学内において 労基署へ届出を行う部署
局所排気装置 （有機溶剤、鉛、粉じん、特定化学物質） （ドラフトチャンバー、プッシュプル型換気装置、サンドブラスト装置）	総務課人事労務室 福祉・職員係 （内線9926、9206）
動力プレス	
放射線装置 （X線装置等）	産学連携・研究推進課 研究支援係 （内線9278、9281）